

昨年の豪雨で大きな被害に遭つた日田市鈴連町で、今年もホタルが光を見せました。

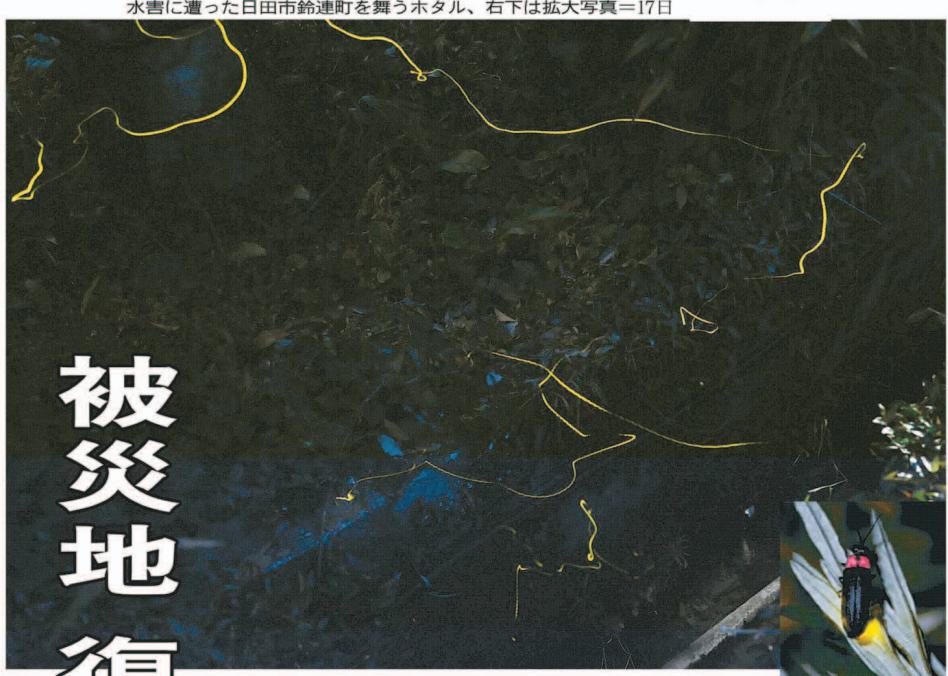
- ①今年のホタル観測は早かったですか？ 遅いですか？ くらいの記録の理由はなぜでしょう。その理由はなぜでしょう。3、4月の気候から考えよう。

初確認、史上 3番目の早さ

なった。3月の暖かさで成長が進んだとみられる一方、4月は平均気温が低かったため「発生にはらつきが出るのではないか」との見方もある。大分昆虫同好会の三宅武会長(69)は、「今年は5月7日に大分市国分でホタルを初確認し、1953年に観測を始めた以降、3番目の早さと会長(69)」由布市挾間町

被災地復興のホタル

水害に遭った日田市鈴連町を舞うホタル、右下は拡大写真=17日



日田市鈴連町 「励まされる」

昨年7月の大分県豪雨で甚大な被害に遭った日田市鈴連町で、今年もホタルが柔らかな光を見せ始めている。17日夜は、数匹のホタルが優雅な舞を披露した。2度にわたる豪雨で、地域を流れる小野川や支流が氾濫。家屋の全壊や床上、床下浸水などの被害を受けた。濁流を乗り越えたホタルの「復興の光」が、住民らに希望を与えている。

毎年、自宅近くや小野川などでホタルの写真撮影をしている。同町のアマチュアカメラマン石井幹夫さん(63)は、家の裏手にある井路が氾濫し、床下浸水の被害に遭った。井路は例年、多くのホタルが姿を見せる。「水害で全壊され、観賞できないかもしれない」と諦めかけていたという。

10日ごろから観察を始め、ゲンジボタル数匹を確認したのは15日の午後8時ごろ。石井さんは「今年ほど心待ちにした年はない。ホタルに励まされる」。

同町壮年会は、今年も6月に町内で予定通り、「ほたる祭り」を開催する。財津健一会長は「水害に負けずに、一匹でも多くのホタルが小野川に戻ってきてほしい。ホタルの光で地元の人々を元気にしたい」と話している。

- ②日田市鈴連町で見られたホタル。住民らに希望を与えている理由はなぜだろう。話し合ってみよう。

- ③ホタルを見たことがありますか？ 自分の経験を話し合ってみよう。また、ホタルが多く見られるようになるには、どうしたらいいでしょう。話し合ってみよう。

(2013年5月18日朝刊19面)